

## 三重県内経済情勢（平成 22 年 5 月の指標から）

県内経済は、依然として厳しい状況にあるものの、緩やかに持ち直しつつある（生産は持ち直している。個人消費は弱い状況ながら、持ち直しの動きがみられる。雇用情勢は厳しい状況が続いているが、改善の動きがみられる）。

### 1. 概況

#### （生産）

鉱工業生産指数は 3 か月ぶりに低下した。【図 1】

#### （消費）

大型小売店販売額（既存店調整値）は前年同月を 1 年 10 か月連続で下回った。【図 2】

コンビニエンスストア販売額（富山、石川、岐阜、愛知、三重の 5 県）は 2 か月ぶりに前年同月比減となり、家電販売額（中部 8 県）は 10 か月ぶりに前年同月比減となった。

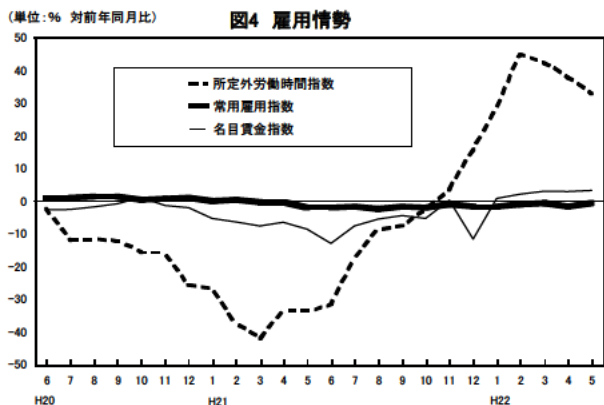
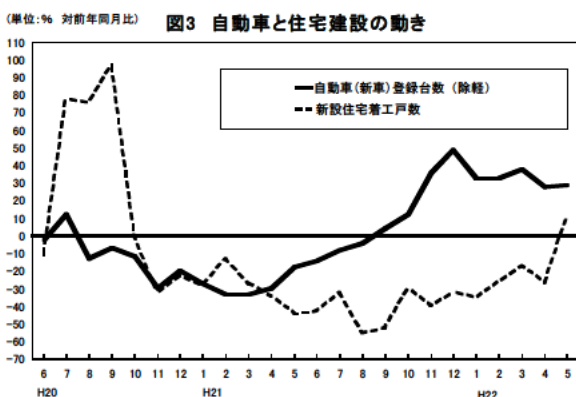
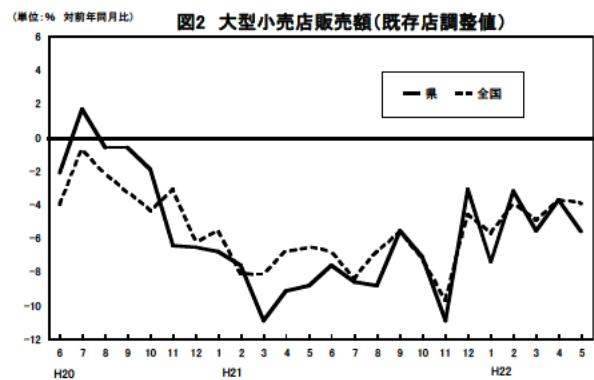
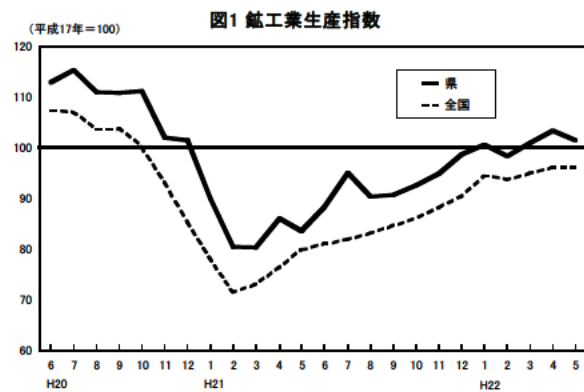
自動車（新車）登録台数（軽自動車を除く）は 9 か月連続で前年同月比増となり【図 3】、軽自動車販売台数も 6 か月連続で前年同月比増となった。

新設住宅着工戸数は 1 年 8 か月ぶりに前年同月比増となった。【図 3】

#### （雇用）

有効求人倍率は 0.56 倍となり、前月を 0.02 ポイント上回った。

所定外労働時間指数は 7 か月連続で前年同月比増、常用雇用指数は 1 年 3 か月連続で前年同月比減、名目賃金指数は 5 か月連続で前年同月比増となった。【図 4】



## 2. 主要経済指標の動き

### (1) 生産活動

- ・ 鉱工業生産指数（H17=100）は101.4となり、前月比1.8%減と3か月ぶりに低下した。
- ・ 県内主要3業種では、電気機械工業（旧分類）（130.9）が前月比2.5%減と2か月ぶりに低下したものの、化学工業（89.8）は前月比0.3%増と2か月連続で上昇し、輸送機械工業（85.9）は前月比3.0%増と2か月ぶりに上昇した。
- ・ 鉱工業製品在庫指数（H17=100）は104.0で、前月比2.5%増と2か月連続で上昇した。  
（※電気機械工業（旧分類）は、日本標準産業分類（平成14年3月改定）の「電気機械工業」「情報通信機械工業」「電子部品・デバイス工業」をまとめたものです。）

	2月	3月	4月	5月
鉱工業生産指数	-2.2	2.6	2.4	-1.8
（電気機械工業：旧分類）	0.3	-1.8	16.3	-2.5
（輸送機械工業）	2.6	8.2	-14.2	3.0
（化学工業）	-15.7	-7.1	24.1	0.3
鉱工業生産指数（全国）	-0.6	1.2	1.3	0.1
鉱工業製品在庫指数	1.0	-8.1	7.1	2.5

### (2) 個人消費

- ・ 県内の大型小売店販売額（既存店調整値）は、前年同月比5.6%減と1年10か月連続で前年同月を下回った。
- ・ コンビニエンスストア販売額（富山、石川、岐阜、愛知、三重の5県）は2か月ぶりに前年同月比減となり、家電販売額（中部8県）は10か月ぶりに前年同月比減となった。
- ・ 自動車（新車）登録台数（軽自動車を除く）は前年同月比29.1%増となり9か月連続で増加し、軽自動車販売台数も前年同月比12.6%増となり6か月連続で増加した。全自動車では前年同月比22.0%増と9か月連続で増加した。

（前年同月比：％）	2月	3月	4月	5月
大型小売店販売額（県内既存店）	-3.2	-5.5	-3.7	-5.6
〃（全国既存店）	-4.0	-4.9	-3.7	-3.9
コンビニエンスストア販売額（5県全店）	-1.7	-2.1	0.1	-0.7
家電販売額（8県全店）	8.5	34.4	6.2	-3.2
自動車（新車）登録台数（県内）	33.2	38.5	28.1	29.1
〃（全国）	35.1	37.2	33.5	28.0
軽自動車（新車）販売台数（県内）	8.1	8.9	6.2	12.6
〃（全国）	0.6	3.7	10.8	12.4
自動車・軽自動車 合計（県内）	21.9	25.5	18.1	22.0
〃（全国）	20.4	23.5	24.1	22.0

### (3) 住宅建設

- ・ 新設住宅着工戸数は874戸となり、前年同月比10.5%増と1年8か月ぶりに増加した。

（前年同月比：％）	2月	3月	4月	5月
新設住宅着工戸数	-25.3	-17.0	-26.5	10.5
（参考）（持家）	-2.5	2.9	4.5	9.6
（貸家）	-55.5	-37.6	-47.6	0.3
（分譲住宅）	-5.9	-39.0	-25.7	118.2

#### (4) 公共工事受注（1件500万円以上の工事：発注者別請負契約額）

- ・公共機関からの建設工事受注工事額は34億6千万円となり、前年同月比40.5%減と2か月連続で減少した。
- ・「国の機関」からの受注工事額は9億6百万円となり前年同月比42.0%減と4か月連続で減少し、「地方の機関」からの受注工事額は25億5千4百万円となり前年同月比39.9%減と4か月ぶりに減少した。

(前年同月比：%)	2月	3月	4月	5月
受注工事総数（県内）	-34.3	10.6	-7.1	-40.5
国の機関	-61.1	-34.8	-39.2	-42.0
地方の機関	47.1	115.0	78.9	-39.9
受注工事総数（全国）	-23.7	-10.9	-15.3	-18.5

#### (5) 雇用情勢

- ・有効求人倍率は0.56倍となり、前月を0.02ポイント上回った。
- ・所定外労働時間指数は前年同月比32.9%増となり、7か月連続で上昇した。
- ・常用雇用指数は前年同月比0.4%減となり、1年3か月連続で低下した。
- ・名目賃金指数は前年同月比3.4%増となり、5か月連続で上昇した。
- ・完全失業率（全国値）は5.2%で、前月に比べ0.1ポイント上昇した。

(※前年同月比：%)	2月	3月	4月	5月
有効求人倍率（三重県、倍）	0.50	0.52	0.54	0.56
"（全国、倍）	0.47	0.49	0.48	0.50
所定外労働時間指数※	45.0	42.1	37.9	32.9
常用雇用指数※	-0.8	-0.7	-1.4	-0.4
名目賃金指数※	2.3	3.2	3.0	3.4
完全失業率（全国）	4.9	5.0	5.1	5.2
(参考)完全失業率（三重県：推計値）	4.4(1～3月期)			—

#### (6) 企業倒産

- ・企業倒産は15件発生した。負債総額は11億4千4百万円（前年同月比35.0%増）となり、2か月ぶりに前年同月比増となった。

(※%：前年同月比)	2月	3月	4月	5月
企業倒産件数（件）	13	17	7	15
負債総額（%）※	34.0	36.4	-64.7	35.0

#### (7) 消費者物価

- ・消費者物価指数（H17=100）は100.9で、前月比は0.1%上昇、前年同月比では0.9%下落した。

(前月比、※前年同月比：%)	2月	3月	4月	5月
消費者物価指数（4市平均）	0.1	0.2	0.2	0.1
" ※	-1.0	-1.2	-1.1	-0.9
"（全国）	-0.1	0.3	0.0	0.1

### 3. 景気動向指数 (CI 指数)

- 一致指数（景気の現状を示す指標）は 65.4 となり、前月と比較して 2.6 ポイント下降した。一致指数からみる県内経済の基調は、改善を示している。

DI 指数は、景気判断の分かれ目となる 50%ラインを 9 か月ぶりに下回り、42.9%となった。

(※前月差：ポイント)	2月	3月	4月	5月
CI一致指数 ※	1.1	-1.5	3.3	-2.6
3か月後方移動平均※	4.8	2.0	1.0	-0.3
7か月後方移動平均※	2.8	2.8	2.8	2.4
DI一致指数 (%)	100.0	71.4	71.4	42.9

- 先行指数（5 月時点よりも半年程度先の景気を示す指標）は 85.6 となり、前月と比較して 3.6 ポイント上昇した。DI 指数は、景気判断の分かれ目となる 50.0%となった。

(※前月差：ポイント)	2月	3月	4月	5月
CI先行指数 ※	-3.5	4.7	-5.3	3.6
3か月後方移動平均※	-5.3	-2.6	-1.4	1.0
7か月後方移動平均※	-1.0	-0.1	-0.6	-1.2
DI先行指数 (%)	33.3	41.7	33.3	50.0

